

市議会だより

3月定例会

市議会だよりを
リニューアルしました



嘉数小学校での意見交換会の様子

主な掲載内容

意見交換会の開催	2
一般質問	3～11
3月定例会の主な議案審議内容	11
議決結果一覧	12

スマートフォンで読み取って
活用してください。



市議会
ホームページ

第9回 議会報告及び市民との意見交換会を開催

宜野湾市議会基本条例（平成28年7月1日施行）に基づき、5月14日（火）、15日（水）に「議会報告及び市民との意見交換会」を開催しました。市議会で審査した議案等を議会活動として報告するとともに、市民の声を市政に反映させることなどを目的に開催し、4会場で合計63名の参加がありました。また、インターネットやアンケートによる意見募集も並行して実施し、多くの貴重な御意見をいただきました。

開催日時	会 場	人数
5月14日（火） 19:30～21:00	宜野湾市社会福祉センター 2階ホール	17人
	嘉数小学校 地域連携室	18人
5月15日（水） 19:30～21:00	真志喜中学校 地域連携室	13人
	普天間小学校 地域連携室	15人
合 計		63人



社会福祉センターでの意見交換会の様子

市議会に寄せられた意見（一部抜粋）

- 真栄原の新町跡地の開発計画はどのようなになっているのか。
- 市道宜野湾11号について、交通量が多いためガードレールを全体に設置できないか。
- 自治会加入は減る一方であり、どうにかしないといけないと感じている。議会も一緒になって、加入促進の取組を頑張っていただけないか。
- コミュニティバスは運用しないのか。
- 火葬場は宜野湾市にできないのか。
- 私の子が災害時の個別避難計画書に同意し提

- 出したが、関係機関に情報が共有されておらず困っている。
- 台風時に避難所となっている公民館が停電した。その際の対応策はないか。
- 中学校の給食費が昨年度は半額助成されていたが、今年度から全額自己負担に戻った。物価高で家計への負担も大きいので、半額助成できないか。
- 野嵩3区は高齢化に伴い過疎化が進み、空き家が多くなっている。対策できないか。

**3月
定例会**

令和6年度宜野湾市一般会計予算 を全会一致で可決

第455回宜野湾市議会定例会は、2月27日から3月26日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和6年度宜野湾市一般会計予算を含む46件にわたる議案等が審議され、25名の議員による一般質問も行われました。

主な議案

- 令和6年度宜野湾市国民健康保険特別会計予算
 - 令和6年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地地区画整理事業特別会計予算
 - 令和5年度宜野湾市一般会計補正予算（第8号）
- ※12ページをご参照ください。

会期日程・議決結果等の
詳細はこちら



一般質問

今定例会は、25名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。

市の様々な課題等について、議員が提言も含めて市に考えを聞く『一般質問』。各議員それぞれの切り口で市政を問います。



議会中継はこちらから



議会会議録はこちらから



各議員の記事から一般質問の録画映像がご覧いただけます。(スマートフォンで読み取りください。)

【安全】宇地泊交差点の信号機の改善と周辺整備について



その他の主な質問

- 宇地泊第二土地区画整理事業における公園及び遊歩道の進捗について
- 県営大謝名団地内道路の市道認定について

- ◎ 議員 宇地泊交差点の人身事故等の件数を伺う。
- ◎ 市民経済部長 宜野湾警察署へ確認したところ、人身事故は、令和三年一月一日から令和六年三月四日までの九件である。
- ◎ 議員 国道の信号機を時差式信号機にするよう区民から要望する声がある。宇地泊自治会からも要望書の提出があったかと思うが、自治会への回答は行ったか伺う。
- ◎ 市民経済部長 令和六年一月二十二日付で宇地泊交差点時差式信号機設置に係る要請を受け、宜野湾警察署へ設置検討を依頼した。今後、宜野湾警察署からの回答内容を自治会とも共有してまいりたい。
- ◎ 議員 宇地泊交差点手前、右側の民有地の看板が撤去されているか伺う。
- ◎ 建設部長 当該場所の看板一基について、撤去されている状況を確認している。
- ◎ 議員 安全対策は、本来であれば県、市が買い取り整備をするべき場所だと思う。事故が起きた後では遅すぎるので、早めの対応をお願いする。



濱元 朝晴 議員



【働き方・働く環境】会計年度任用職員の給与体系について



その他の主な質問

- うなばら保育所の認定こども園移行等について
- 困難な問題を抱える女性への支援について

- ◎ 議員 年末の会計年度任用職員の給与の引き上げについて、本市が対応できた理由を伺う。
- ◎ 総務部長 本市は職員がデータ加工に対応できたこと、また時給制のため細かな支給額の再計算が可能であったため対応できたと認識している。
- ◎ 議員 会計年度任用職員の人数を伺う。
- ◎ 総務部長 全体で七百六十七人おり男性は百三十四人、女性は六百三十三人である。
- ◎ 議員 会計年度任用職員の女性の人数は全体の八二％。報道等によると沖縄県庁では男女の年収格差は約七割という。女性は結婚や出産でキャリアを中断する方も多い。時給の場合、休みの多い五月や十二月、一月などは収入減となる。安定した収入のため月給制にできないか伺う。
- ◎ 副市長 月給、日給、時給それぞれに長所と短所がある。次年度すぐに時給から月給に変更することは現時点では非常に厳しいと考えている。他市の状況もふまえ研究し決断していきたい。



座間味 万佳 議員



【子ども】志真志小学校グラウンドへのサッカーゴール設置について



宮城 克 議員



◎議員 昨年末に開催された宜野湾市招待ジュニアサッカー大会はごるもカップへ、スポーツ少年団理事長として参加した際に、子供達から学校にサッカーゴールがないとの声があった。年明け一月十一日に志真志小学校を訪れたがサッカーゴールが見当たらない。視察の最中に休み時間に入り、生徒達が出てきた際に面識のある少年野球の子供達から声を掛けられたため、サッカーゴールの件を話すと「サッカーゴール無いよ。だから欲しい」と要望があった。志真志小学校へサッカーゴールを設置していたきたい。

◎指導部長 学校の備品購入に関しては、使用頻度の高い備品を優先的に購入することを基本としている。志真志小学校については、令和6年度購入備品としてサッカーゴールポストを第1希望としているため、市教育委員会としては学校の要望に添えてまいりたい。

その他の主な質問

- 市立グラウンド施設改修等整備事業（陸上、サッカー等）について
- （仮称）宜野湾市スポーツコミッション（GSC）設立について

【防災】普天間飛行場が抱える諸問題への対応について



プリティ 宮城 ちえ 議員



◎議員 災害時において、普天間飛行場とどのような取決めをしているか伺う。

◎総務部長 平成二十四年十一月に米海兵隊太平洋基地司令官と災害準備及び災害対応のための在日米軍の施設及び区域内への限定された立入りが可能となる現地実施協定を締結した。これにより、津波警報、大津波警報が発令された場合に普天間飛行場及びキャンプフォスターへの避難が可能となった。

◎議員 手続等行う必要があるのか伺う。

◎総務部長 手続不要で避難が可能である。

◎議員 災害時の運用について再確認し、市民への広報を行っていただきたい。全ての市民の命を救うため、防災の仕組みをつくるには、まずその調査に取り組むべきであり、街の中心の普天間基地を活用できるかが効果的な防災の決め手と考える。協定は周辺の人命を優先し、災害時については民間人の安全確保のため、米軍に協力を仰ぐべきである。明日起こるかもしれない防災に力を入れていただきたい。

その他の主な質問

- 平和行政の推進について
- 国際・国内交流の推進について
- PFAS汚染に対しての市の対策について

【福祉】障がい者差別解消法に基づく市の対応について



上地 安之 議員



◎議員 障がい者差別解消法は、全ての国民が障害の有無により分け隔てることなく、共生社会の実現に差別的解消を推進することを目的に制定されているが、その改正内容を伺う。

◎福祉推進部長 事業所による障害のある人への合理的配慮の提供が努力義務から義務に改正された内容である。

◎議員 令和六年四月一日から民間企業、全ての事業者は合理的配慮の提供義務化となっているが、市の取組方針と事業者に対しての周知を伺う。

◎市民経済部長 法改正の趣旨を理解していただくよう市のホームページへの掲載や商工会を通して啓発を図ってまいりたい。

◎福祉推進部長 自立支援地域協議会計画相談員連絡会での資料配布、内閣府が実施する相談窓口について、庁内各部署にチラシを配布するなど周知に努めている。

◎議員 共生社会の実現に、合理的配慮の提供義務化の対応、周知を図っていただきたい。

その他の主な質問

- 市職員への障がい者採用について
- 障がい者の優先調達推進及び農福連携について

一般質問

【経済】高齢者の就労機会の拡充について

その他の主な質問

- 第八期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
- 幼稚園・小中学校の特別支援教育支援員について

- ◎ 議員 本市の高齢者の方々が就労されるシルバー人材センターについて、就労を希望する会員の方々の推移はどのようになっているか伺う。
- ◎ 市民経済部長 令和二年から令和四年にかけての推移では僅かではあるが増加している。令和四年度末では男女計三百四十五人となっている。
- ◎ 議員 多くの高齢者の方々が就労を通して社会参加をされている。就労による配分等についても世情に合わせ処遇の改善をする必要があるものと考えているが、当局の見解を伺う。
- ◎ 市民経済部長 シルバー人材センターでは、令和六年度の配分金について県の最低賃金を考慮し増額されている。本市としても同センターが就労機会の充実を図られるよう今後も支援に努めてまいりたい。
- ◎ 議員 高齢者の方々の就労の価値はこれからも向上していくものと考えている。引き続き働きやすい環境の拡充を図っていただきたいと思います。



下地 崇 議員



【福祉】待機児童(保育所)の状況と保育士の処遇改善及び負担軽減について

その他の主な質問

- こども誰でも通園制度について
- 発達支援の現状と本市の指針について

- ◎ 議員 待機児童は解消したのか。過去三年間の待機児童数を伺う。
- ◎ 福祉推進部長 待機児童数は、各年四月一日時点で令和三年三十五名、令和四年三十三名、令和五年三十二名となっている。
- ◎ 議員 令和五年度は一歳児で十五名、二歳児で十六名の待機児童とあるが、保育士の欠員、不足について伺う。
- ◎ 福祉推進部長 認可保育園等の定員割れ調査では、令和五年四月一日時点において十園で三十二名の保育士が不足しており、ゼロ歳児から二歳児の枠で合計百二十六名の受入ができないことを確認した。
- ◎ 議員 保育士確保の施策を伺う。
- ◎ 福祉推進部長 令和四年は県外保育士誘致支援事業、試験対策事業、正規雇用化促進事業の実施で十一名の保育士を確保した。
- ◎ 議員 保育士の負担軽減の取組を伺う。
- ◎ 福祉推進部長 令和四年度二事業で三八園、五十五名の支援と負担軽減を行った。
- ◎ 議員 令和六年度は保育士不足が四十七名とあり、保育士確保をお願いしたい。



伊波 一男 議員



【スポーツ】学校体育施設夜間開放事業について

その他の主な質問

- 保育士確保事業について
- ふるさと納税の取組について
- 市庁舎等における分煙施設整備について

- ◎ 議員 本市の夜間開放事業では野球ができない現状だが、理由を伺う。
- ◎ 市民経済部長 夜間のグラウンドの照度不足や防球ネットの高さが十分でないことから、安全上の理由により夜間開放事業での野球の実施はできない状況である。
- ◎ 議員 防球ネットの高さの問題であれば、中学校にも同競技である軟式野球部がありできないことはない。照度について、他市町村で同様な事業を行っている体育施設の照度は確認したのか伺う。
- ◎ 市民経済部長 夜間開放事業に係る軟式野球の利用について七市町村に確認をしたが、照度に関し明確な回答はなかった。
- ◎ 議員 本員が他市を調査した際、百五十ルクスのところがあった。嘉数中学校は三百ルクスと他より明るかった。J・Sの規定で野球競技は三百ルクスとあり、市は肌感覚で決めているなら是正すべきである。
- ◎ 市民経済部長 照度、防球ネット、光害などを整理し、どうしたら野球ができるのかということを含めて検討したい。



嶺井 拓磨 議員



【福祉】女性デジタル教育・就労支援事業の導入について



岸本 一徳 議員



◎議員 女性デジタル教育・就労支援事業の導入への一年間に及ぶ検討結果を伺う。

◎福祉推進部長 母子家庭等対策総合支援事業費、国庫補助金の活用を検討したが、実施要件の基準が高く、事業化は厳しい。

◎市民経済部長 他市事例や国の補助活用を検討、事業者聞き取り等調査したが、就職につながる事例が少なく事業化は厳しい。

◎議員 ひとり親家庭の自立支援給付金、高等職業訓練促進給付金等の事業を併用した国のITリスクリング講座の令和六年度の事業継続は、どのようになっているのか。

◎福祉推進部長 今年度まで時限措置でIT資格講座も対象だったが、令和六年度より国の制度が継続され拡充する予定だ。

◎議員 女性活躍のため講座勧奨を強化願いたい。合格者が出ない場合を考え事業化は厳しいでは順序が逆と思うが見解を伺う。
◎市民経済部長 本市は、公共職業安定所の一部機能を本庁玄関前に設置しており、本市の女性の就業アップ、IT講座に関して連携しながら市民に勧奨する。

その他の主な質問

- 生活困窮者自立支援制度及び重層的支援体制整備事業の検討について
- 子どもの発達支援の現状と指針について

【環境】みどりの基本計画について



松田 朝仁 議員



◎議員 みどりの基本計画の中で宜野湾区、我如古区は緑化重点地区であるが、指定によるメリットについて伺う。

◎建設部長 本市の実施する緑化施策を優先的に実施する地区として位置づけられ、緑化協定や地区計画の導入の優先的適用ができ、緑化推進を高めることができる。

◎議員 公園不足地域の住民からは公園等の確保や緑地の整備を求める声もあり、我如古区においても緑化推進に向けた要望などがあるが、今後の取組について伺う。

◎建設部長 原則公園配置基準に基づき街区公園を計画的に確保する方針であるが、市街化が進行している地域では、整備に時間を要するので、民有地の緑や農地等を保全、有効活用したい。今後は地域の御意見も伺いながら貴重な緑地保全に努めたい。

◎議員 我如古ブスグ周辺の比屋良川上流には手つかずの自然が残る。生物多様性を考慮した動植物の生息、生育域の適切な保全などに取り組む必要があり、今後も注視しながら訴えていきたい。

その他の主な質問

- 松くい虫被害への対応について
- 公園周辺の住環境について
- 学生を含む若者達への防災リーダー育成について

【教育】普天間小学校の屋外環境整備状況について



屋良 千枝美 議員



◎議員 新校舎で学校生活をスタートさせ一年が経過した。児童が安全に過ごせる校舎の特徴的な施設整備について伺う。

◎教育部長 各学年に多目的スペースを設け学年集会等が行え、雨天時の移動も屋内でできる改善が図られている。また同小学校のシンボルであるガジュマルを活用し一階にガジュマル広場、二階にはガジュマルテラスを配置し、愛着を持って過ごせる交流広場として期待している。三階のプールは周りの花ブロックで児童が視線を気にせず利用できるよう配慮している。

◎議員 こだわりの新校舎に子供たちや保護者の方々も満足だと思いが、今後の屋外環境における整備計画を伺う。

◎教育部長 令和六年度はグラウンドの改修や駐車場整備などを予定している。

◎議員 建設後に金属探知機などで鉄くずの確認や処理はなされたか伺う。

◎教育部長 仮設校舎撤去後のグラウンド内の鉄くずなどは状況を確認の上、早急に対応したいと考えている。

その他の主な質問

- 女性への差別に反対し地位向上を求める国際女性デーの重要性について

一般質問

【介護】認知症施策の総合的な推進について

その他の主な質問

- インダストリアル・コリドー地区の跡地利用基本計画について
- 教育施設等包括管理業務委託事業について

◎議員 認知症高齢者の現状を伺う。

◎健康推進部長 本市の令和五年三月末時点で、何らかの認知症機能低下を示す日常生活自立度ランクツリー以上の方が二千五十六人おり、本市の要介護認定者三千二十人中六八・一％を占め、県平均よりも高い状況である。

◎議員 本市の認知症対策への取り組みと現状における事業課題を伺う。

◎健康推進部長 認知症サポーター養成講座や認知症カフェ、認知症ケアパスなどのサポートを提供している。また、おかえり支援ネットワーク事業やショートステイ、グループホーム等の施設整備にも、今後の利用増加を見込み取り組んでいる。課題としては認知症施策の周知活動強化やかかりつけ医との連携、地域での認知症支援の充実が挙げられる。

◎議員 認知症施策をより総合的に行うために専門の認知症担当係を配置し、国の施策にある共生と予防をキーワードにした支援強化の推進を提言する。



棚原 明 議員



【個人情報】市民の個人情報を本人同意も得ず自衛隊に閲覧させることについて

その他の主な質問

- 渇水等による水道料金値上げについて
- 米軍とのミーティングについて

◎議員 市民からの相談で、「息子宛てに自衛隊で働きませんか」とメールが届いた。何で息子の名前や住所が分かったのか不安です。」とあった。以前も本人同意を得ず個人情報转自衛隊に提供した件で、本員の一般質問での指摘に当時の松川副市長は謝罪したのを覚えている。なぜ本人同意を得ずに自衛隊に名簿を提供したのか伺う。

◎市民経済部長 平成二十七年に名簿を提供したが、それ以後は提供していない。

◎議員 閲覧はさせたのか伺う。

◎市民経済部長 自衛隊から申請があれば、事務手続きを行い閲覧させている。

◎議員 個人情報を守らなければいけない自治体が本人同意を得ず閲覧させるのはいかがなものか。閲覧できる根拠を伺う。

◎市民経済部長 自衛隊法施行令第百二十条、住民基本台帳法第十一条一項の規定により問題はないと考えている。

◎議員 全国の自治体の中には、閲覧を拒否する自治体もある。本人同意を得ず閲覧させることは問題だと強く指摘する。



桃原 功 議員



【教育】大谷翔平選手寄贈グラブの取扱について

その他の主な質問

- 嘉数高台プール跡地の活用について
- 渇水対策と水道料金の値上げについて

◎議員 大谷翔平選手寄贈のグラブはいつ、どんな形で、どこに届いたかを伺う。

◎指導部長 一月十七日に、スポーツ用品メーカーより市教育委員会指導課に届いた。

◎議員 市内九小学校へはどんな方法で配分されたのかを伺う。

◎指導部長 各小学校へは市教育委員会へ直接来庁の上、右利き用二つ、左利き用一つを確認させて受け取りいただいた。

◎議員 各学校でのグラブの取り扱いについて伺う。

◎指導部長 各学校、各学級で回覧し、全児童がグラブに触れる機会を設ける。特色ある取り扱いとして、玄関に展示して触れさせる。休憩時に貸し出す。幼稚園生にも触れさせる。少年野球チームに貸し出す。授業参観の際、保護者にも披露するなどの対応を図っている。

◎議員 様々な感謝の仕方があるが、子供達から感謝の思いを手紙にしたり、校庭に人文字で感謝を表したり、色々なアイディアで感謝の思いを伝えて頂きたい。



知名 康司 議員



【まちづくり】市長公約の火葬場建設について

その他の
主な質問

- 普天間飛行場の固定化を許さず、危険性の除去及び返還期日確定について
- 自治会の重要性和加入促進について

◎議員 令和五年度の先進地研修等の遅れの要因及び事業の進捗状況を伺いたい。

◎市民経済部長 五月に火葬場建設等検討プロジェクトチームを設置、十一回の会議を開催し検討作業を進め、現在は、火葬場建設等検討基礎調査基本構想策定業務に着手している。遅れの要因は、住民意向調査アンケート、県外視察先の選定、日程等の調整に時間を要したことによる。

◎議員 五市町村による火葬場整備事業が完成していれば、葬儀等に関し、現在の市民の苦労はなかったと思うが、見解を伺う。

◎市民経済部長 五市町村による火葬場建設計画の断念理由は二つあり、各市町村の多大な財政負担が必要であったこと、地域との合意形成が不調に終わったことがある。これにより、平成二十八年に建設検討委員会が解散が決定している。

◎議員 基本計画策定スケジュールを伺う。

◎市民経済部長 令和六年度にプロジェクト推進室を設置し、策定を行っていく予定である。



我如古 盛英 議員



【安全】防犯灯の維持管理について

その他の
主な質問

- 私道（生活道路）整備の対応について
- 防災・危機管理を専門とする職員等の採用について

◎議員 防犯灯リース契約は平成二十六年から令和五年度までの十年契約となっており、令和五年度が最終年度となっているが、令和六年度以降の方針について伺いたい。

◎市民経済部長 本契約は今年度で契約満了となるが、防犯灯の無償譲渡を受け、保守管理を新たに契約することとし、一年単位で防犯灯保守業務の委託契約を行う予定である。

◎議員 近年の物価高騰等により電気代も値上がりしていることから、防犯灯維持管理補助金を再度行つてほしいと提案させていただいた。令和六年度からその予算も計上されているが、その内容を伺いたい。

◎市民経済部長 議員からの提案もあり、自治会の状況を踏まえ、令和六年度については、防犯灯一灯当たり月五十円を補助できるよう予算計上している。また、自治会への補助の流れとしては、六月末と十二月末に自治会が所有する防犯灯数を基に年二回補助する予定である。



石川 慶 議員



【福祉】生活保護行政について

その他の
主な質問

- 基地行政について
- 施政方針について
- パイプラインの通学路の安全対策について

◎議員 新型コロナウイルス感染症が五類に移行したが、いまだに物価高騰が続いており、市民の生活は上向いておらず、沖縄県の福祉事業所窓口では生活相談も増えていると聞いているが本市の状況を伺う。

◎福祉推進部長 本市における生活保護の申請状況については、令和三年度が三百一十一件、令和四年度が三百四十二件、令和五年度は二月末で三百二十件となっている。

◎議員 「生活保護を活用して住民の暮らしを守る」というキャッチフレーズでポスターを作成している自治体があるが、本市の市民への周知の取組について伺う。

◎福祉推進部長 生活保護のしおりを用いて市民に分かりやすい制度説明に努めている。今後、さらなる周知が必要であると認識しており、周知にはポスターが効果的な点もあるため取組を進めてまいりたい。

◎議員 ぜひ手作り感のあるようなポスター作成等で周知に取り組んでいただきたい。



宮城 優 議員



一般質問

【基地】 普天間基地から派生する騒音被害の対応方について

その他の主な質問

- 消防行政について
- 私道整備の対応方について
- 普天間飛行場の返還期日の明確化について

- ◎ 議員 騒音被害の対応策を伺う。
- ◎ 基地政策部長 騒音は市民の日常生活に大きな負担となっており、あらゆる機会を捉え騒音問題について要請しているところである。また、これら騒音被害の対策として、国、防衛省が行っている住宅防音工事がある。
- ◎ 議員 騒音被害の二次被害について伺う。
- ◎ 総務部次長 普天間飛行場から派生する騒音被害により、上大謝名区の住民は日中窓を閉め切るなどの対策を取っているため自治会のお知らせや防災行政無線の放送が聞こえにくいとの状況は伺っている。
- ◎ 議員 二次被害も含めた今後の対応策について、市の見解を伺う。
- ◎ 総務部次長 現状の情報伝達体制を整理し、情報が届かない地域や人を把握し、その解決策を他市町村の事例等も含め検討してまいりたい。
- ◎ 基地政策部長 総務部の取組について基地政策部も協力してまいりたい。



山城 康弘 議員



【まちづくり】 火葬場建設に向けた取組について

その他の主な質問

- 幼児教育・保育の無償化の取組について
- あかみち児童公園の管理について

- ◎ 議員 火葬場建設に向けての事業進捗状況を伺う。
- ◎ 市民経済部長 現在は火葬場建設等検討基礎調査・基本構想策定業務に着手している。アンケートや住民意識調査、県外先進地視察等を行っており、それを基に基本計画に取りかかる予定である。その中で候補地の抽出、財源、共同整備も含めて検討したい。
- ◎ 議員 過去の事例からも基本計画を推進するために建設場所を早めに判断し、市民へ公表する必要があると考えるがいかがか。
- ◎ 市民経済部長 アンケート調査からも「市内に火葬場が必要」や「必要だけど自分の住んでいる地域にはほしくない」等必要だという回答が八〇％近くあり、市民の火葬場に対する思いはある。令和六年度中には火葬場建設場所の抽出、選定ができればと考えている。
- ◎ 議員 市内のどこに建設していくか非常に難しい課題はあるが、早い段階で候補地を示していける取組をしていただきたい。



上里 広幸 議員



【教育】 公立幼稚園の設置遊具について

その他の主な質問

- 市職員のメンタルヘルスケアについて
- 認可保育施設における保育必要量について

- ◎ 議員 教育施設にある遊具にはどのような意図があるのか伺う。
- ◎ 教育部長 幼児期の心身の発達にとって重要な役割を果たす。しなやかな心と体の発達を促す目的として遊具を設置している。
- ◎ 議員 普天間第二幼稚園の大型遊具を含めD判定の遊具に対する対応を伺う。
- ◎ 教育部長 修繕が行えない状況にあることを踏まえ、撤去の方向で調整している。
- ◎ 議員 市は公立幼稚園を今後認定こども園に移行していく計画があることを踏まえると、負の財産を引き継ぐわけにはいかない。C・D判定の遊具を撤去して、新設すべきかと思う。その財源に関しては森林環境譲与税基金をあて、県内の木材を使用すべきかと考えるが見解を伺う。
- ◎ 教育部長 遊具の内容等を踏まえ基金の活用可否について関係部署と協議検討してまいりたい。
- ◎ 議員 遊具のない期間は、園児の心身の発達のロスにも繋がっていくものだと思う。なるべく早くの遊具新設設置を求める。



又吉 亮 議員



【まちづくり】火葬場建設について



知念 秀明 議員



◎議員 火葬場建設検討調査事業の事業内容を伺う。

◎市民経済部長 令和五年度は火葬場基礎調査・基本構想策定業務に取り組んでいる。令和六年度は基礎調査・基本構想策定に続き、さらに具体的な施設整備計画、火葬炉設備計画、管理運営計画、概算工事費の算出といった詳細な計画を行う基本計画の策定を予定している。

◎議員 火葬場は、自分の地域には造ってほしくないが、でも近くにあってほしいというのが現状である。そこで、基地の一部を返還後、火葬場建設を検討の一つに加えてほしいと考えるが、見解を伺う。

◎市民経済部長 提言の米軍施設の一部返還手法は、実現できれば候補地を見いだす上で有効な手法の一つとも考えている。その可能性についても選択肢の一つと捉え、米軍施設の返還計画等も注視し検討してまいりたい。

その他の主な質問

- 普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について
- オストメイトの方々への支援について

【防災】火災予防の取組について



伊佐 哲雄 議員



◎議員 過去五年間の火災発生状況と傾向を伺う。

◎消防長 令和五年度までの五年間の火災は、累計で百二十四件であり、令和四年度から増加傾向である。出火原因は放火、放火の疑い、たばこ、コンロが多い。

◎議員 防火意識の普及啓発活動として、どのような取組をしているか伺う。

◎消防長 各自治会で防火講座を実施しており、住宅用火災警報器の購入につながっている。設置率は県全体が六二％のところ本市は七三％と県平均を上回っている。

◎議員 防火のポイント、初期対応について説明を求める。

◎消防長 火のついたたばこのポイ捨てをさせない。火を使用中はその場を離れない。雑草は定期的に刈り、ごみは指定日以外に出さない等、放火やいたずら防止を図っていただきたい。初期対応としては、自分と周囲の方の安全確保と一一九番通報を優先し、初期消火を行う際は、退路を確保し安全な状況で実施していただきたい。

その他の主な質問

- 自治会加入促進と自治会活動の活性化について

【健康】がん検診について



平安座 武志 議員



◎議員 本市においては令和五年度に胃がん検診の受診間隔変更を行っているが、その理由を伺う。

◎健康推進部長 胃がん検診は年に一度、バリウムまたは胃力メラのどちらも選択することが可能だったが、平成二十八年度に改正された国の指針等に基づき、本市は前年度に胃力メラを受診した方は二年に一度の受診補助へ見直しを行っている。

◎議員 県内他市の補助実施状況を伺う。

◎健康推進部長 県内十一市のうち、胃がん検診の補助を二年に一度と定めている市は、本市を含め二市となっている。

◎議員 昨年度行われた全国がん検診の実施状況調査でも本市のような受診間隔で補助を行っている市町村の割合は全体の三八％しかなく、残りの市町村は何らかの形で、毎年胃がん検診の補助を行っている。県内他市においても、ほとんどの市が毎年度胃がん検診の補助を行っている現状から、本市でも毎年度補助を行うべきだと考えており、ぜひ検討していただきたい。

その他の主な質問

- 官民連携の取組について
- 普天間飛行場負担軽減推進会議作業部会について（要請行動を含む）
- 空き家等の対策について

一般質問

【防災】 防災対策について

その他の主な質問

- 市内道路整備等について
- 高齢者福祉について
- 重要土地等調査法について

◎ **議員** 高架道路を津波や冠水などに対する避難施設として利用しているような事例があるか伺う。

◎ **総務部長** 県内においては、豊見城市の国道三三一号と根高架橋、糸満市の国道三三一号糸満高架橋など、国道の高架道路を指定緊急避難所として指定している事例がある。

◎ **議員** 宜野湾バイパスの道路の上に、高架道路を造る計画がある。この高架道路が利用できるのは大分先だが、今のうちから避難施設として利用できないか、国や県に対して市からも要望してほしいが、見解を伺う。

◎ **総務部長** 当該高架道路を避難施設として利用できるよう、国や県に要望できないかということについては、事業化の段階において検討したいと考えている。

◎ **議員** 宇地泊、真志喜、大山、伊佐と続く宜野湾バイパスに高架があり、そこが避難所として活用できるのであれば、活用するしかない。ぜひ声を上げていただきたい。



宮城 政司 議員



【こども】 全校区への児童館設置について

その他の主な質問

- こども支援の拡充について
- 一般家庭ごみの抜き取り防止の取組について

◎ **議員** 第四次宜野湾市総合計画の重点的な取組として、小学校区ごとに一か所の児童館の整備に向けた取組とあるが、その計画の中身について伺う。

◎ **福祉推進部長** 現在市内の六小学校区に設置されているが、残り三小学校区は未設置となっており、放課後の安心・安全な児童の居場所確保のため関連部署と連携し、児童館の適正配置に努めてまいりたい。

◎ **議員** はごろも小学校区に学童クラブが少ないため困っているとの相談が多く寄せられている。利用する児童の処遇に支障がない場合には、原則として遊戯室、図書室及び放課後児童クラブ以外の設備について、他の社会福祉施設等の実用ができるかとあるが、どういった施設が該当するのか伺う。

◎ **福祉推進部長** 現在併設可能な施設があるか確認を行う必要があり、他市の状況も含め、調査研究してまいりたい。

◎ **議員** はごろも小学校区は生徒数も多く、総合計画の中に重点的な取組として記されており、しっかり進めてもらいたい。



伊佐 文貴 議員



沖縄防衛局



外務省沖縄事務所



令和六年三月二十六日に議長及び議会運営委員会正副委員長、提案委員の計四名で沖縄防衛局及び外務省沖縄事務所を訪れ、意見書を手交しました。

- ※要望事項のみ記載
- ① オスプレイの飛行の即時中止を求める。
 - ② 普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還を求める。

意見書の詳しい内容は
こちらから



三月定例会 主な議案審議内容

オスプレイ飛行再開に関する意見書
オスプレイ飛行再開に対する抗議決議

可決

